

市議会だより



初議会時 本庁舎前にて(議員と市長)

新「栗原市議会」26人でスタート

初議会

平成24年度補正予算 専決処分を承認

5月1日から2日までの会期で開いた臨時議会では、市長から専決処分された平成24年度補正予算、教育委員会および監査委員の人事案件などが提出されました。審議の結果、全議案を承認または可決(同意)しました。



初議会の様子(奥:議員席、手前:執行部席)

平成24年度補正予算は、2月定例議会後に地方交付税が確定されたこと、事業完了による災害復旧事業費や補助金の確定などにより予算額に変更が生じ、緊急に予算措置を要することから専決処分され、承認を求められました。審議の結果、一般会計、特別会計および事業会計のすべての専決処分を承認しました。

また、宮城県後期高齢者医療者医療広域連合議会議員選挙管理委員会および補充員の選挙を行いました。

宮城県後期高齢者医療広域連合の議会は、県内の各市町村議会の議員のうちから1人ずつ選出された議員で構成されています。今回、任期満了により欠員となっていた栗原市議会からの選出議員を決める選挙を行い、三浦善浩議員(金成)を選任しました。

選挙管理委員会および補充員の選挙では、議長の名推薦により4人ずつ選任しました。

4万6000円が追加され、総額515億3504万1000円となりました。

おわびと訂正

4月1日発行のくりはら市議会だより第34号の相馬勝義議員の一般質問における市長の答弁で、誤りがありましたので、おわびして訂正します。

訂正内容は、国道4号築館バイパスからくりこま高原駅までのルート概要と整備見込みについて、「平成27年度完成を目標としている」と掲載しましたが、「事業化の時期を検討している」となります。

人事

人事案件の内容については、次のとおりです。

新	新	新	新	再	新	新	再	再	新	再
阿部	鈴木	岩瀬	梅森	小曾	沼根	長谷川	佐々木	鈴木	田崎	亀井
仁(一)	子(志)	行(若)	博(瀬)	林吉	睦(金)	秋(高)	嘉郎	弘(金)	次男	芳光
迫	波	柳	峰	駒	成	清水	瀬	成	館	柳

任期満了に伴う市議会議員の選挙によって、新たに議員が選出されました。議員数は合併当初の45人から30人へ、今回は26人と少なくなり、議会として議員個々の責任の重さをあらためて感じています。

新議員による最初の臨時議会、いわゆる初議会が開かれて議会の構成が行われました。同時に選任された広報編集調査特別委員会は、各常任委員会から3人ずつ、計9人で編成されました。

年4回の定例議会ことの発行を基本としながら、皆さまに議会の様子を的確に伝える紙面づくりを目指してまいります。

お読みいただくとともに、ご意見をいただければ幸いです。

佐々木 脩

広報編集調査特別委員会

委員長	佐々木 脩
副委員長	佐藤 範
委員	菅原 喜
委員	高橋 渉
委員	菅原 男
委員	高橋 男
委員	佐藤 昭
委員	佐藤 悟
委員	高橋 一
委員	小野 久
議長	石川 正



議長 石川 正 運 (69歳)

初心を忘れず 開かれた議会を目指して

二元代表制の一翼を担う市議会の議長として、責任の重さを心に刻んでいます。

議会は、市民との信頼関係なくして議会としての機能を果たせません。議員としての初心を忘れず、自らの襟を正すことこそ、市民の負託にこたえるための原点となるのではないのでしょうか。

地方分権改革で議会の権限が広がり、議会の政策形成能力が注目されるようになりました。対案の無い批判だけでは、市民の不信を招くかもしれません。発言の重みと行動が伴うよう心がけ、市民と対話のできる開かれた議会を目指すとともに市政発展のために精進してまいります。皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



副議長 五十嵐 勇 (64歳)

さらなる 議会改革を

このたび、議員各位のご推挙により、副議長の要職に就かせていただくことになりました。光栄の至りであり、身に過ぎる思いを深く感じているところであります。人格、識見ともに優れた議長を支え、議会が公正、円滑に運営され、市政発展に寄与できるよう努力したいと思っております。議会は、市民から何を求められているのかを真摯に受け止め、前任期中に議会改革として取り組み、2年以上の時間をかけ制定した議会基本条例について各議員の理解度を高め、よりよい議会づくりのために行動、実施に移していく時であると認識しているところであります。

市民の皆さま、議員各位の一層のご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

議長に 石川 正運 氏

副議長に 五十嵐 勇 氏を選任

4月21日に執行された市議会議員一般選挙後の初議会（臨時議会）を5月1日に開きました。会期は5月2日までで、議長・副議長の選挙や議会構成の決定などを行いました。

議長・副議長の選挙は投票で行われ、議長に石川正運議員、副議長には五十嵐勇議員を選任しました。その後、常任委員会・議会運営委員会・広報編集調査特別委員会の委員の選任などを行いました。常任委員会は、議員の定数が30人から26人に減少したことに伴い、4常任委員会から3常任委員会の構成となります。委員会の構成は、次のとおりです。（◎委員長、○副委員長）

総務常任委員会

所管は、総務部、企画部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、消防本部に属する事項、他の常任委員会の所管に属しない事項です。



- 《後列》 佐々木 脩、沼倉 猛、高橋 勝男、阿部 貞光
- 《前列》 佐藤 千昭、○三浦 善浩、◎三塚 東、佐藤 久義

産業建設常任委員会

所管は、産業経済部、建設部、上下水道部、農業委員会に属する事項です。



- 《後列》 佐藤 範男、高橋 渉、佐藤 文男、小野 久一、瀬戸健治郎
- 《前列》 佐々木幸一、○佐藤 勇、◎相馬 勝義、濁沼 一孝

文教民生常任委員会

所管は、市民生活部、教育委員会、医療局に属する事項です。



- 《後列》 佐藤 悟、佐々木嘉郎、鹿野 芳幸、五十嵐 勇
- 《前列》 小岩 孝一、○菅原 勇喜、◎菅原 久男、高橋 義雄

議会運営委員会

所管は、議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項です。



- 《後列》 鹿野 芳幸、三塚 東、小野 久一、阿部 貞光
- 《前列》 菅原 勇喜、○高橋 勝男、◎高橋 義雄、菅原 久男

広報編集調査特別委員会

所管は、「くりはら市議会だより」の編集・発行に関する事項です。



- 《後列》 佐藤 悟、高橋 勝男、高橋 渉、菅原 久男、小野 久一
- 《前列》 佐藤 千昭、○佐藤 範男、◎佐々木 脩、菅原 勇喜

会派

会派とは、政治上の主義や主張を共有する議員の集まりです。現在、5つの会派が結成されています。

くりはら清流

- 代表者 佐藤 千昭
- 幹事長 菅原 久男
- 経理責任者 三塚 東
- 佐藤 久義
- 佐藤 勇
- 佐々木嘉郎
- 小岩 孝一
- 瀬戸健治郎
- 阿部 貞光
- 佐々木幸一
- 鹿野 芳幸
- 佐々木 脩
- 五十嵐 勇

社民党栗原市議団

- 代表者 佐藤 悟
- 幹事長兼経理責任者 高橋 勝男
- 代表者 高橋 義雄
- 幹事長兼経理責任者 相馬 勝義

清流会

- 代表者 高橋 義雄
- 幹事長兼経理責任者 相馬 勝義
- 石川 正運
- 三浦 善浩
- 高橋 渉
- 佐藤 範男
- 菅原 久男
- 菅原 勇喜
- 菅原 久一

《会派に属さない議員》

- 代表者 小岩 孝一
- 幹事長 瀬戸健治郎
- 経理責任者 阿部 貞光
- 佐々木幸一
- 鹿野 芳幸
- 佐々木 脩
- 五十嵐 勇